

An aerial photograph of an archaeological site. In the foreground, there are several long, rectangular pits or foundations, possibly remnants of ancient structures. To the right, a road with white lane markings runs diagonally. In the background, a village with traditional Japanese-style buildings is visible, followed by a range of hills under a bright sky with a large, circular sun or moon.

Ⅱ 飛鳥・藤原宮跡等の調査概要

表16 2016・2017年度 都城発掘調査部（飛鳥・藤原地区）発掘調査・立会調査一覧

調査回数	調査地区	遺 跡	調査期間	面 積	調査地	担当者	調査要因	掲載頁
(2016年度)								
188-11次	5BYD-K	山田寺	2017.2.7～2.16	21㎡	桜井市山田	廣瀬 覚	法面改修	102
188-16次	5AJH-C	藤原京六条大路	2017.2.20～2.24	6㎡	橿原市別所町	大林 潤	集会所建替	88
191次	5AJH-K・Q・R	藤原宮外周帯	2017.1.10～2.2	635.7㎡	橿原市高殿町	石田由紀子	水路改修	82
(2017年度)								
192-1次	5BAS-Q	飛鳥寺北方	2017.5.15～11.24	480㎡	明日香村飛鳥	大澤正吾 和田一之輔 尾野善裕	電線共同溝 設置	106
192-2次	5AJH-S	藤原京右京七条二坊、 四分遺跡	2017.6.1～6.27	122.5㎡	橿原市飛驒町	張 祐榮 清野孝之	住宅建設	89
192-3次	5AMQ-C	藤原京右京九条二・三坊、 瀬田遺跡	2017.4.12～2018.2.15	2,514.3㎡	橿原市城殿町	和田一之輔 他5名	建物建設	80
192-4次	5AJE-P	藤原京右京二条一坊、 醍醐環濠	2017.6.5～6.14	27㎡	橿原市醍醐町	山本 亮 山本 崇	住宅建設	95
192-5次	5AJE-P・5AJP-U	藤原京右京二条一坊、 醍醐環濠	2017.6.19～7.11	60㎡	橿原市醍醐町	張 祐榮 清野孝之	宅地造成	95
192-6次	5AJE-P・5AJP-U	藤原京右京二条一坊、 醍醐環濠	2017.6.19～7.11	60㎡	橿原市醍醐町	張 祐榮 山本 崇	住宅建設	95
192-7次	5AJH-K	藤原宮外周帯	2017.11.27～12.15	182㎡	橿原市高殿町・ 別所町	石田由紀子	水路改修	82
192-8次	5AMJ・5AMK・ 5AKG・5AKH	甘樫丘	2017.6.30～9.20	263.5㎡	明日香村豊浦・ 川原	石田由紀子 他4名	公園整備	80
192-9次	5BAS-Q	飛鳥寺北方	2017.9.5～11.24	12.4㎡	明日香村飛鳥	和田一之輔 尾野善裕	電線共同溝 設置	106
192-10次	5AME-Q	水落遺跡	2017.10.19	64.6㎡	明日香村飛鳥	西山和宏	住宅建設	80
192-11次	5BAS-M	飛鳥寺跡	2017.12.19	0.6㎡	明日香村飛鳥	張 祐榮 清野孝之	案内板設置	80
192-12次	5BHQ・5ALK・ 5ALL・5ANI	檜隈寺・キトラ古墳周辺	2018.1.25～3.2	20㎡	明日香村檜前・ 阿部山	諫早直人 石田由紀子	公園整備	80
193次	5AMD-A	山田道	2017.4.10～6.29	214㎡	明日香村飛鳥・ 東山	諫早直人	学術調査	110
194次	5AMD-A・H	山田道	2017.4.10～6.29	166㎡	明日香村東山	諫早直人	店舗建設	110
195次	5AJF-J・K	藤原宮大極殿院	2017.10.4～2018.3.27	594㎡	橿原市醍醐町	大林 潤 前川 歩	学術調査	86
196次	5AMG-F	大官大寺南方	2018.3.6～3.23	45㎡	明日香村奥山	清野陽一	学術調査	145

表17 2017年度 都城発掘調査部（飛鳥・藤原地区）小規模調査等の概要

調査回数	遺 跡	調 査 の 概 要
192-3次	藤原京右京九条二・三坊、 瀬田遺跡	ポリテクセンター奈良の本館建替にともなう立会調査。一部第187次調査で確認した遺構面に達したが、 顕著な遺構は確認されなかった。少量の土器片等が出土した。
192-8次	甘樫丘	国営飛鳥歴史公園甘樫地区における、園路修繕および誘導サイン設置工事にともなう立会調査。いずれ も既存施設埋設時の埋戻土内、もしくは一部でその直下の基盤層まで掘削したが、顕著な遺構は認めら れなかった。
192-10次	水落遺跡	個人住宅建設にともなう立会調査。掘削深度は地表下0.4mまで掘削したが、近年の盛土の範囲内にとど まり遺構面には達しなかった。
192-11次	飛鳥寺跡	観光案内板の設置にともなう立会調査。南北0.95m×東西0.65mを地表下0.7mまで掘削したが、造成土 の範囲内にとどまり、遺構面には達しなかった。
192-12次	檜隈寺・キトラ古墳周辺	国営飛鳥歴史公園の整備にともなう立会調査。地表下0.6～0.9mまで掘削し、一部で遺構面にまで達し たが、顕著な遺構は認められず、遺物も出土しなかった。

表18 2017年度 都城発掘調査部（飛鳥・藤原地区）現場班編成 ※総担当者

春	夏	秋	冬
※諫早 直人（考古第一）	和田一之輔（考古第一）	土橋明梨紗（考古第一）	廣瀬 覚（考古第一）
大澤 正吾（考古第二）	※張 祐榮（考古第二）	尾野 善裕（考古第二）	森川 実（考古第二）
山本 亮（考古第三）	清野 孝之（考古第三）	石田由紀子（考古第三）	清野 陽一（考古第三）
西山 和宏（遺 構）	山本 崇（史 料）	※大林 潤（遺 構）	※前川 歩（遺 構）
張 祐榮（考古第二：研修）	土橋明梨紗（考古第一：研修）	福岡 啓人（遺構：研修）	
総括：部長 玉田 芳英	写真担当：企画調整部写真室	保存科学：田村 朋美（考古第一）	